

令和元年度の財政事情を公表します

市の家計簿

私たちが納めた税金や、国・県からのお金はどのように使われているのでしょうか。
市の財政がどのように運営されているのかを知ってもらうため、令和元年度の財政事情を公表します。

執行の様子については3月31日現在の状況です。市の会計は下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、水道事業特別会計を除き、5月31日までの出納整理期間があるため、決算額とは異なります。

問い合わせ先
財政課財政班

☎ 62・5316

人 □ 64,989人
(前年比▲521人)
世帯数 26,329世帯
(前年比+194世帯)
面積 130.45 km²
令和2年4月1日現在



歳入 収入率78%

予算現額 362億7,577万円
収入済額 283億8,405万円

100億8,227万円	(収入率%)	
102億6,823万円	地方交付税 (102)	
75億5,418万円	市税 (99)	
74億9,575万円		
44億4,920万円	市債等 (13)	
5億9,730万円		
40億8,929万円	県支出金 (24)	
9億6,395万円		
35億5,856万円	国庫支出金 (80)	
28億5,279万円		
17億1,601万円	繰越金 (100)	
17億1,601万円		
12億1,000万円	地方消費税交付金 (99)	
12億 273万円		
9億3,081万円	諸収入 (102)	
9億5,248万円		
9億1,240万円	繰入金 (66)	
6億 348万円		
5億7,783万円	使用料及び手数料 (96)	
5億5,213万円		
3億5,664万円	分担金及び負担金 (85)	
3億 135万円		
3億2,000万円	地方譲与税 (105)	
3億3,543万円		
5億1,858万円	その他 (105)	
5億4,242万円		

公債費…事業を行うために国や銀行などから借り入れたお金の返済にかかる経費
消防費…消防署などの整備や防災にかかる経費
商工費…商工業・観光の振興や中小企業の育成、企業誘致にかかる経費
議会費…議会の運営にかかる経費
その他…就労支援、災害により被災した施設の復旧などにかかる経費

特別会計の執行の様子

区 分	歳 入	歳 出
病院事業債管理特別会計	予算現額 43億1,400万円 収入済額 43億1,167万円	予算現額 43億1,400万円 支出済額 43億1,167万円
国民健康保険事業特別会計 (事業勘定)	予算現額 85億3,000万円 収入済額 78億6,421万円	予算現額 85億3,000万円 支出済額 75億7,773万円
国民健康保険事業特別会計 (施設勘定)	予算現額 9,100万円 収入済額 7,518万円	予算現額 9,100万円 支出済額 7,211万円
後期高齢者医療特別会計	予算現額 6億2,900万円 収入済額 6億2,153万円	予算現額 6億2,900万円 支出済額 5億4,339万円
介護保険事業特別会計	予算現額 53億6,400万円 収入済額 51億6,847万円	予算現額 53億6,400万円 支出済額 46億8,425万円
下水道事業特別会計	予算現額 5億5,900万円 決算見込額 5億6,381万円	予算現額 5億5,900万円 決算見込額 5億2,738万円
農業集落排水事業特別会計	予算現額 8,026万円 決算見込額 7,689万円	予算現額 8,026万円 決算見込額 7,386万円
水道事業会計	収益的 予算現額 16億7,825万円 決算見込額 16億1,768万円	予算現額 14億6,421万円 決算見込額 14億 290万円
	資本的 予算現額 6,733万円 決算見込額 4,986万円	予算現額 2億 993万円 決算見込額 9,391万円

市債(市で借りているお金)の現在高

令和2年3月31日現在

目的別では

一般会計	学校建設などに	49億9,683万円
	道路整備などに	49億6,423万円
	衛生施設などに	11億 43万円
	消防・防災などに	8億2,359万円
	農業基盤整備などに	5億3,437万円
	保育所建設などに	3億8,522万円
	その他	42億6,899万円
	臨時財政対策債	112億4,975万円
特別会計	病院事業に	222億3,411万円
	下水道事業に	33億2,080万円
	水道事業に	6億2,227万円

借入先別では

財務省から	339億5,057万円
地方公共団体金融機構から	112億7,908万円
銀行などから	76億8,297万円
旧郵政公社から	3億4,871万円
その他	12億3,926万円

市債の現在高	545億8,549万円
うち交付税算入見込額*	320億1,644万円 (58.7%)
差し引き(市の実質負担額)	225億6,905万円 (41.3%)

市債の現在高のうち、地方交付税として将来国から交付される額を除くと、市が実質的に負担する額は225億6,905万円で、全体の41.3%となっています。

その内訳は

市債の種類と現在高(1)	左のうち交付税算入見込額(2)	市の実質負担額(1)-(2)
一般会計	284億 831万円	243億1,866万円
特別会計	222億3,411万円	61億1,200万円
病院事業債	222億3,411万円	61億1,200万円
下水道事業債	33億2,080万円	15億8,578万円
水道事業債	6億2,227万円	0円
合 計	545億8,549万円	320億1,644万円

※交付税算入見込額は、市債の償還に対して将来国から地方交付税として交付されるものです。

市の財産

令和2年3月31日現在

基金

土地

建物



188億7,068万円



2,201,575㎡



220,271㎡

一般会計の執行の様子

歳出

執行率74%

予算現額	362億7,577万円
支出済額	267億2,161万円

民生費	(執行率%)	98億4,841万円
	(88)	86億8,045万円
衛生費	(91)	56億1,529万円
		50億9,243万円
教育費	(58)	45億1,598万円
		26億 22万円
総務費	(79)	40億8,578万円
		32億4,348万円
農林水産業費	(16)	36億 560万円
		5億6,478万円
土木費	(51)	35億1,472万円
		18億 726万円
公債費	(99)	30億1,622万円
		29億9,540万円
消防費	(85)	12億3,506万円
		10億5,162万円
商工費	(93)	3億7,730万円
		3億4,905万円
議会費	(87)	2億2,652万円
		1億9,702万円
その他	(60)	2億3,489万円
		1億3,990万円

歳出用語の解説

民生費…児童・高齢者・障害者などの社会福祉にかかる経費
 衛生費…旭中央病院への負担金、健康増進、疾病予防、環境保全などにかかる経費
 教育費…学校教育、社会教育などの教育行政にかかる経費
 総務費…庁舎管理や税金徴収、住民票などの発行にかかる経費
 農林水産業費…農林漁業の振興にかかる経費
 土木費…道路や公園などの整備や維持管理にかかる経費

市民が負担する税(令和2年度予算から)

令和2年度一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ379億4,000万円です。歳入のうち、市税は74億6,286万1千円(歳入の19.7%)を見込んでいます。

種 類		参 考※		使い道
		1人当たり	1世帯当たり	
普通税	市民税	52,516円	129,627円	市が自由に使い道を決められる税金です 住みよいまちづくりのために活用します
	固定資産税	47,093円	116,242円	
	市たばこ税	7,546円	18,624円	
	軽自動車税	3,583円	8,845円	
目的税	都市計画税	3,955円	9,763円	公園や街路、下水道などの都市計画事業に活用します 観光施設の整備や観光振興、消防施設の整備などに活用します
	入湯税	140円	345円	
	合 計	114,833円	283,446円	

※1人当たり・1世帯当たりの額は、令和2年4月1日現在の人口と世帯数で単純に割り返した額であり、納税者数で割り返したものではありません。

※都市計画税は、都市計画区域内(旭地域の一部)の土地や建物に課税されます。

※入湯税は、鉱泉浴場の入湯者に対し課税されます。